

# 据付(電気)工事担当およびサービス担当のかたへ

## リモコン付属品

番号	付属部品	個数	番号	付属部品	個数
	リモコン	1		木ネジ	2
	小ネジ M4×20	2		据付工事説明書 (本紙)	1

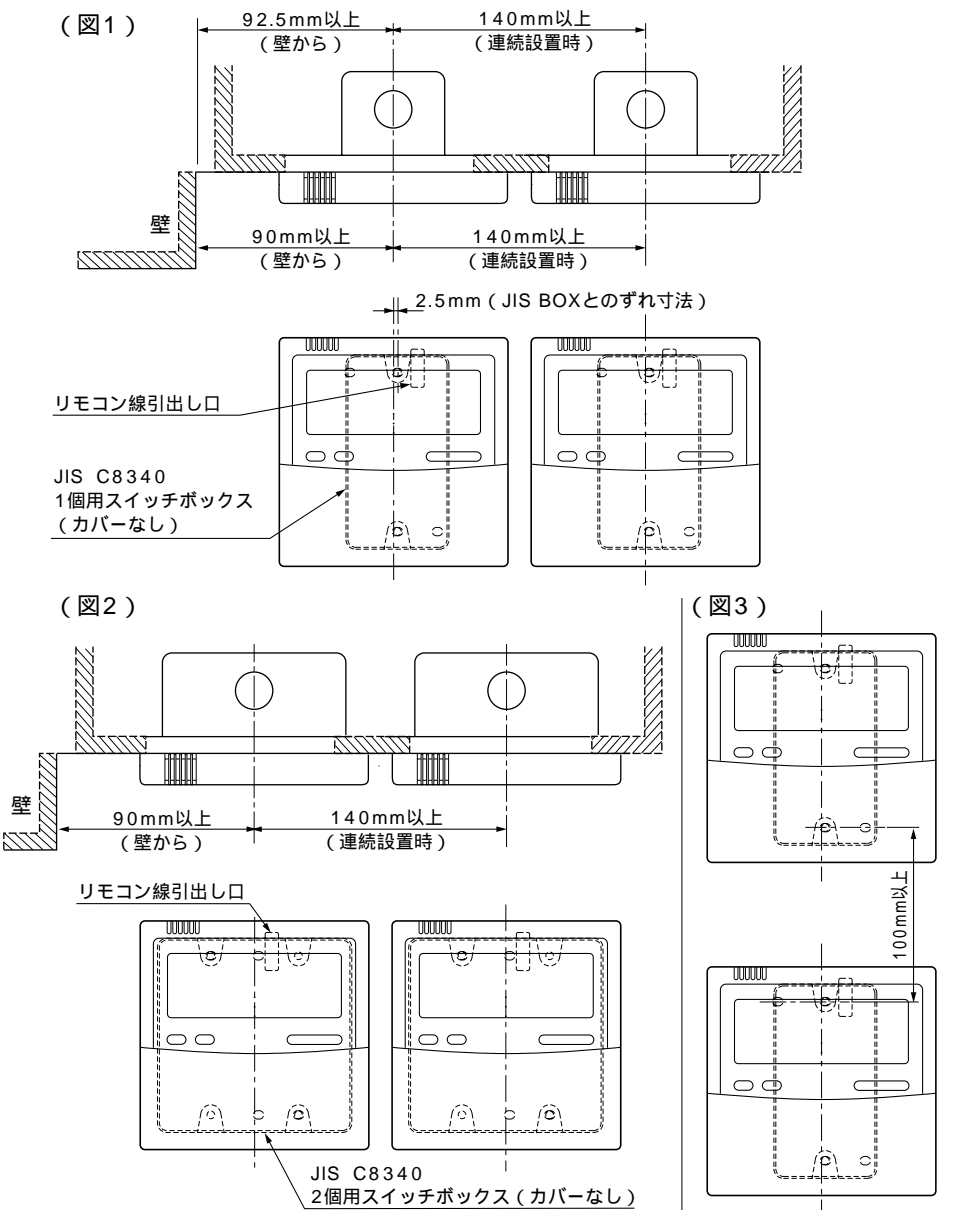
## リモコンの設置方法のお願い

### 設置場所

リモコンの取付け高さは、床面より1～1.5mの範囲内にして、室内の平均的温度を感じる場所に設置してください。  
直射日光や直接外気が当たる窓際等への設置はしないでください。  
室内の空気の流れから外れた物かげや物の裏側等に設置しないでください。  
このリモコンは防湿、防滴仕様ではありませんので、冷凍・冷蔵庫内には設置しないでください。  
リモコンは、必ず壁面等に垂直に設置してください。

### 連続設置の場合の取付方法

リモコンを壁面に取付ける場合は、図1・図2・図3の取付け方法を守ってください。



## 室温センサーの切り替え方法

室温センサーは、室内ユニットとリモコンに内蔵されています。室温センサーは、どちらか一方で操作します。通常は室内ユニット側に設定されていますが、リモコン側へ切り替えるには以下の手順で設定します。

〔点検〕+ 温度設定 ▼ ボタンを4秒以上押します。

注) 最初に表示されるユニットNo.はグループ制御の親機の室内機のアドレスです。

注) 〔ユニット選択〕ボタンを押さないでください。

温度設定 ▼ / ▲ ボタンで、項目コード 32 を指定します。

タイマー時間 ▼ / ▲ ボタンで、設定データを 00 00 から 00 01 に変更します。

〔セット〕ボタンを押します。(表示が点滅から点灯になればOK)

〔点検〕ボタンを押します。

通常の停止状態になります。このとき液晶表示には「リモコンセンサー」と表示されます。

注1) 2リモコン制御のときは、親リモコン/子リモコンのどちらからでも設定できますが、リモコンセンサーになるのは親リモコンです。

注2) グループ制御時はグループアドレスが親機の室内ユニットに設定しないとリモコンセンサーが働きません。

注3) リモートセンサーとリモコンを併用する場合はリモコンのリモコンセンサーは使用しないでください。

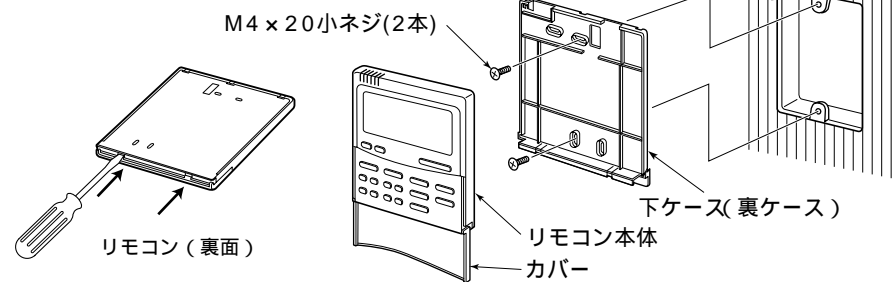
## リモコンの取り付けかた

注1) リモコン配線は、電源配線などといっしょにより合わせたり、同一金属管内に収納すると誤動作の原因となりますので避けてください。

注2) リモコンはノイズの発生源から離して据付けてください。

あらかじめ現地で壁内に埋込まれた下図に示すJISボックス(現地手配)に取り付けてください。

JIS C8340  
1個用スイッチボックス(カバーなし)  
又は2個用スイッチボックス(カバーなし)



リモコンの下ケース(裏ケース)、下側の2つの爪部にマイナスドライバー等を押込んであげ、下ケースを外してください。

リモコン下ケースを付属のM4小ネジ(2本)を使用して固定します。

ネジの締め過ぎに注意してください。下ケースが破損するおそれがあります。

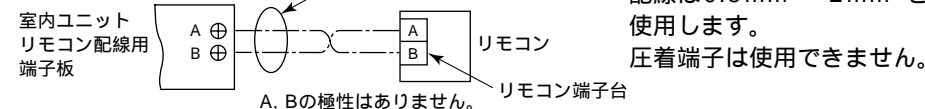
リモコン端子台に室内ユニットからの電線を接続してください。

(リモコンの配線のしかたの項を参照してください)

リモコンの配線は、室内ユニットの端子番号を確認の上、誤配線のないよう接続してください。(AC200Vを印加するとこわれます。)

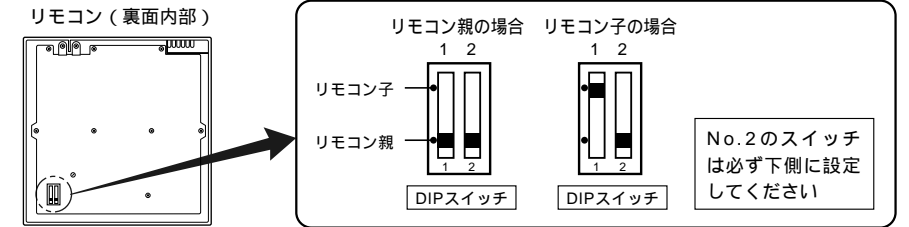
## リモコンの配線のしかた

### 接続図



## リモコンを複数個設置される場合のお願い

この2リモコン制御は、1台もしくは複数台のユニットを複数個のリモコンで操作するものです。(最大2個まで設置可能です)



### 設置の方法

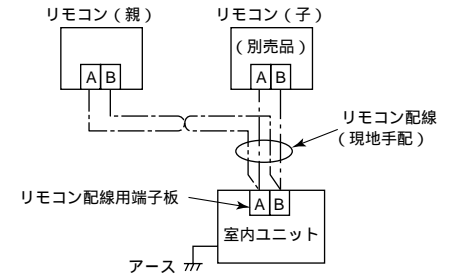
この制御を行うときは、次の手順にて設置してください。

複数個設置した中の1個は親リモコンとしてください。(工場出荷状態) その他のリモコンは、リモコン基板上的DIPスイッチを親子に変更してください。この状態で子リモコンとして機能します。

### 基本配線図

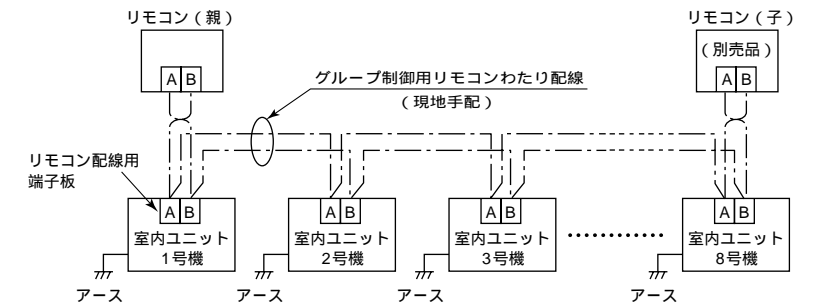
注: 配線A, Bの極性はありません。

室内ユニット1台をリモコン2カ所設置にて操作する場合



複数台グループ制御を、リモコン2カ所設置にて操作する場合

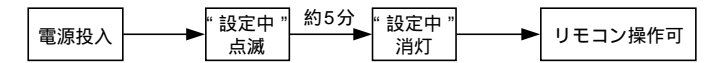
親・子リモコンはいずれの室内ユニットに取り付けても動作します。



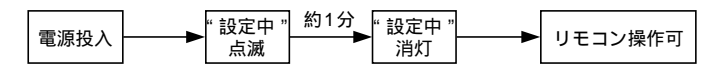
## お願い

はじめお使いの時は、電源が入ったあとリモコンが操作を受け付けるまで時間がかかりますが、故障ではありません。

据付後初回電源投入時 リモコン操作ができるまで約5分かかります。



2回目以降電源投入時 リモコン操作ができるまで約1分かかります。



## リモコン試運転設定

リモコンの〔点検〕ボタンを4秒以上押して液晶表示部に「試運転」と表示されてから、〔運転/停止〕キーを押してください。

試運転中は液晶表示部に「試運転」と表示されます。

「試運転」の位置では温度調節はできません。機械に無理がかかりますので試運転時以外は使用しないでください。

「試運転」は暖房、冷房のいずれかの運転モードでご使用ください。

(注) 電源投入後、および運転停止後約3分間は室外ユニットは運転しません。

試運転終了後は再度〔点検〕ボタンを押して液晶表示部の「試運転」消灯を確認してください。

(このリモコンは連続試運転を防止するために、60分タイマ解除機能付きとなっています。)